

六郷

みんなでつくる
笑顔あふれる六郷小



第1回 六郷小学校運営協議会より

今年度から美郷町でコミュニティ・スクールが導入され、六郷小学校がモデル校としてスタートしました。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校を意味します。「学校運営協議会」とは、保護者や地域住民等が、学校運営に参画する合議制の機関となります。学校の思いと地域の願いを共有し、地域ぐるみで子どもたちを育み、「地域と共にある学校づくり」を目指すものとなります。

指すものとなります。

その学校運営協議会が昨日行われました。会では、学校運営の基本方針を承認いただき、今年度の地域学校協働活動について協議が行われました。昨年度末に行われた「第1回熟議」で子どもたちのために地域ができることとして、「わくわく町探検」や「六郷のカマクラ行事」をより充実したものにするためご意見を頂戴しました。

「わくわく町探検」は、6/24(火)の午前を予定しており、この活動のねらいは六郷の清水、寺、商店街を縦割りグループで巡りながら地域の特色を知ること、ふるさとのよさを改めて感じたり気付いたりして、地域に誇りをもってほしいという願いが込められています。これまで実行委員会が2回開催され、コースの検討や協力者の選定を行ってきました。6/6に3回目の実行委員会が予定されており、詳細が決定する運びとなります。

「六郷のカマクラ行事」については、六郷のカマクラ継承会とも連携しながら学校が協力できる内容について確認しました。地域の行事でもありますが、伝統行事でもありますし、学習と体験を組み入れながら「六郷のカマクラ行事」を盛り上げていきたいと思います。

六郷小学校運営協議会委員は、つぎのとおりです。一年間、よろしくお願いします。

	氏 名	役 職 等
1	〇〇〇〇	PTA会長
2	〇〇〇〇	わくわく園長
3	〇〇〇〇	民生児童委員
4	〇〇〇〇	美郷地区少年保護育成委員
5	〇〇〇〇	美郷中学校長
6	〇〇〇〇	地域学校協働活動 統括推進員
7	〇〇〇〇	地域学校協働活動 推進員
8	〇〇〇〇	地域学校協働活動 推進員



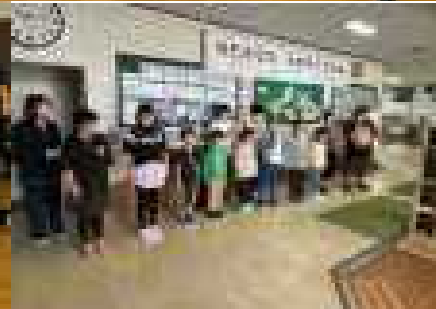
<昨年度の活動>



たんぽぽ教室開催

15日の午前六郷小学校で「第1回たんぽぽ教室」が開催されました。この活動は、美郷町特別支援学級の合同生活単元学習に位置づけられ、年2回行っております。今回は、六郷小学校が会場校となり、準備から運営までを六郷小の子どもたちが担当しました。今回のねらいは、「進級の喜びを味わい、他校の友だちと集団で学習する事の楽しさを味わう。」「進んでゲームに参加し、みんなと仲良くなる。」でした。桜組、桃組、梅組、椿組の子どもたちは、朝から張り切って準備を整え、元気いっぱい他校のお友達をあたたく迎える事ができました。

会では、はじめの会と終わりの会を5,6年生が担当し、立派に務める事ができました。ゲームは、仙南小が担当した「おたまりレー」や美郷中が担当した「美郷バスケットゲーム」で各校入り交じりながら楽しく活動する事ができました。活動の中で、子どもたちの頑張る姿や他校の友達と仲良くしている姿を見る事ができて、とても嬉しい時間となりました。



学校報の前号で紹介した、応援賞に誤りがありましたので訂正いたします。どの色も、本当に素晴らしい応援を見せてくれました。

【応援賞の訂正です】

- キラキラまぶしく みんなの笑顔が輝いたで賞…黄組
- 自分をこえろ 全力チャレンジ賞……………緑組
- 元気いっぱい みんなが主役賞 ……………白組

雨天での運動会の開催に関して、ご意見がありましたので、お答えいたします。

運動会開催の判断につきましては、土曜日よりも日曜日の方が雨量が少ないとの予報であり、日曜日の朝5時15分の時点では、職員で協議をして「できる」と判断いたしました。ただし、今後も天候状況により徒競走と親子種目が終了した時点で終了という案も検討し、職員も動いておりました。また、種目がない場合は、できるだけ体育館やテントへ避難しながら、競技が遅延しないように先生方も動いてくれていたと思います。しかし、子どもたちの健康と安全を優先すれば、親子種目が終わった段階で雨も強くなり、終了を決断すべきだったと考えます。

ただ、運動会本番を迎えるにあたっては、6年生をはじめとした高学年の頑張りが練習や準備の段階から随所で見られました。そんな子どもたちに運動会を何とかやり遂げさせたいという思いもあり、最後まで強行させてしまったという反省もあります。

今後は、子どもたちの健康面と安全面を第一に考え、学校行事を進めて参ります。今後もお気づきの点がありましたら、いつでもお知らせください。よろしくお願いいたします。